



平成30年3月
44号

ツバキ ‘ファイアーダンス’

(公財)兵庫県園芸公園協会花と緑のまちづくりセンター

緑の相談所の役割とあり方を考える

第4回 「緩やかな連合」

京都府立大学大学院
生命環境科学研究科 特任教授 下村 孝

兵庫県内に10カ所ある緑の相談所(以下、相談所)のホームページ(以下、HP)を閲覧しました。その中で4番目(1982年)に発足の西宮市北山緑化植物園、「緑の相談について(北山緑化植物園)」(西宮市HP内)をクリックして、ちょっと、発見!

「植物や病害虫に関するの質問を受け付けております。専門的なご質問は相談員の専門分野をご参照ください。」の文章の下に、緑の相談という表があります。表には、5名の相談員に各1行が割り振られ、相談対応時のリアルな写真に名前があり、その横に、「花壇、芝生」などの専門分野と相談日が明示されています(3月5日現在)。相談を検討する際に考慮すべき必要十分な情報を簡潔に明示した模範的なページだと思います。特に、相談員の写真は、他の相談所のHPにはない大きな特徴で、いずれもにこやかな表情です。このページは、訪問や電話での相談をためらっている人の背中をグッと押してくれるに違いありません。

相談員の「雰囲気」という「情報」を自宅や出先でリアルに把握できるのは、インターネット利用の大きな恩恵といえます。ところで、このページには、「尚、インターネット電子メールでのご質問はお断りしています。」との記述も見られます。これも、発見!メールのやりとりには、タイムラグなど、なんらかの制約があるからなのでしょうか。でも、すでに、コンピュータやスマホなどでの通信手段として、ビデオ通話用のアプリが普及し、自治体や企業の中でも利用されつつあります。これを使うとリアルタイム通話が



緑の相談風景、西宮市北山緑化植物園(市民ガーデンセンター)

可能となり、その上、通話料は不要という大きなメリットがあります。やがて、相談所での相談でも利用されるようになるかも、などと期待が膨らみます。

このほかの9カ所の相談所HPも、様式と内容は多種多様で個性的です。サボテンと多肉植物の豊富なコレクションで定評のある尼崎市都市緑化植物園が予告する「多肉de緑化展」の情報は、愛好家(実は私も)には魅力的です。今見ている相談所のHPから近隣の自治体の相談所HPに容易に「寄り道」できれば、利用者にとっては有益でしょう。また、そのことが、緑化や園芸に関わる情報の拡散にもつながり、相談所の「業績」拡大にもつながるのでは、そんな風に思えます。その視点から、各相談所のHPを眺めて見たのですが、他の相談所へのリンクを張ったHPは見当たりませんでした。県内に10ある緑の相談所はいずれも、固有の名称を持ち、いざ、その場で思い立って検索するとなると、ことは容易ではありません。

自治体を越えた相談所間のリンクがないのは、自治体内の業務という性格の反映なのでしょう。でも、改めて、県および各市町の相談所10カ所間のリンクで緩やかな連合を構築する。これも相談所の役割とあり方の重要な視点なのでは、などと考えました。

以上、「私なりの視点」でのつたない連載は終了します。終わるにあたり、本稿の読者各位と私の質問や相談に応え、ご助言、ご教示いただいた先学の方々および本誌編集発行担当各位に厚くお礼申し上げます。



マダガスカル島採集品などお宝満載の温室、尼崎市都市緑化植物園



4月から5月にかけて、兵庫県下で開催されるオープンガーデンの情報をご案内します。また、ホームページ「ひょうごはなまち」からも、各団体情報など紹介させていただいておりますのでご利用ください。
なお、詳細については、直接主催団体にお問い合わせください。



名 称	地 域	日 程	主催・問い合わせ先
① 花ハート神戸 オープンガーデン'18	神戸市	4月13日(金)~15日(日) 5月11日(金)~13日(日) 5月25日(金)~27日(日) 10時~16時 雨天決行	花ハート神戸オープンガーデン'18実行委員会 Tel 078-351-6756 Fax 078-341-8710
② 第13回 芦屋オープンガーデン 2018	芦屋市	4月21日(土)~25日(水) 5月 9日(水)~13日(日) 10時~16時 5月13日は、午前のみ	芦屋オープンガーデン実行委員会 芦屋市都市建設部公園緑地課 Tel 0797-38-2065 Fax 0797-38-2163
③ 堀江ガーデン	尼崎市	5月12日(土)・13日(日) 12時~17時	堀江 (個人) Tel 06-6491-7606 Fax 06-6491-7606
④ 宝塚オープンガーデンフェスタ 2018 (第17回)	宝塚市	4月26日(木)~28日(土) 5月20日(日)~22日(火) 10時~16時	あいあいパーク オープンガーデン担当 Tel 0797-89-5933 Fax 0797-82-3571 宝塚市役所農政課 Tel 0797-77-2036

名 称	地 域	日 程	主催・問い合わせ先
⑤ 第19回 三田グリーンネット チャリティオープンガーデン	三田市 神戸市北区	5月19日(土)・20日(日) 9時～17時 5月26日(土)・27日(日) 9時～17時	三田グリーンネット Tel 090-5067-9620 事務局 黒木 HP http://www.sandagreennet.jp Mail opengarden@sandagreennet.jp
⑥ 第15回 川西オープンガーデン	川西市	5月18日(金)～20日(日) 10時～12時、13時～17時 ★庭主さんにより日時が異なります。	川西市緑化協会 Tel・Fax 072-759-0805 川西オープンガーデンで検索ください
⑦ 第12回 さわやかオープンガーデン	猪名川町 川西市 大阪府能勢町	5月25日(金)～5月27日(日)〈予定〉 10時～12時、13時～17時 雨天決行	NPO法人さわやか緑花クラブ 代表 福井 Tel Fax 072-766-1554
⑧ 多可オープンガーデン2018	多可町 西脇市	4月頃～6月頃 ★庭主さんにより日時が異なります。 詳細は、多可町ホームページをご参照ください。	多可町観光交流協会事務局 Tel 0795-32-4779 Fax 0795-32-3814
⑨ 鶉野中町花家族の会	加西市	5月19日(土)・20日(日) 10時～16時	鶉野中町花家族の会 代表 尾花 Tel 090-1023-2389 Fax 0790-49-0691
⑩ オープンガーデンなかはりま 2018	姫路市 神崎郡	前期 4月20日(金)～22日(日) 後期 5月18日(金)～20日(日) 10時～16時	姫路市公園緑地課 Tel 079-221-2412 Fax 079-221-2593 (一財)姫路市まちづくり振興機構 Tel 079-291-1914
⑪ 2018まちなみガーデンAIOI	相生市	5月11日(金)～13日(日) 10時～16時	相生市花と緑の協会・相生市地域振興課 Tel 0791-23-7130 Fax 0791-23-7137 HP http://www.city.aioi.lg.jp/
⑫ 2018 オープンガーデン in しんぐう	たつの市新宮町	4月8日(日)～15日(日) 10時～16時	たつの市花と緑の協会新宮支部事務局 Tel 0791-75-0251 Fax 0791-75-0264 HP http://www.city.tatsuno.lg.jp/
⑬ コミュニティーガーデンLaLa オープンガーデン2018	豊岡市日高町 (日高地区)	5月中旬～6月中旬 9時30分～16時	ひだか花の基地公園 Tel 090-4569-9573 facebook 北井 進
⑭ オープンガーデン神鍋高原	豊岡市日高町 (神鍋高原内)	5月26日(土)～28日(月) 10時～16時	オープンガーデン神鍋高原 代表 原 Tel Fax 0796-45-0485
⑮ 三方オープンガーデン	豊岡市日高町 (三方地区) 豊岡市但東町	5月19日(土)20日(日) 10時～16時	三方オープンガーデン実行委員会 代表 小田垣 Tel 090-6828-4251
⑯ 佐津オープンガーデンフェスタ	香美町 香住区訓谷	4月22日(日)・23日(月) 9時～16時30分 雨天決行	佐津オープンガーデンフェスタ実行委員会 Tel 090-1955-8050 代表 津田 Fax 0796-38-0402
⑰ 第16回あさごオープンガーデン	朝来市	5月25日(金)・26日(土) 10時～17時	朝来花いっぱい協会 Tel 079-677-1165 Fax 079-677-1513
⑱ たんばオープンガーデン 2018	丹波市 篠山市	4月22日(日)・23日(月) 5月27日(日)・28日(月) 10時～12時、13時～17時	丹波土木事務所 まちづくり建築課 Tel 0795-72-0500 Fax 0795-72-4596 丹波の森花くらぶ 代表 中西 Tel 079-556-2478
⑲ あわじオープンガーデン	淡路市・洲本市 南あわじ市	前期 4月21日(土)・22日(日) 後期 5月19日(土)・20日(日) 10時～16時	あわじオープンガーデン実行委員会 Tel 0799-74-5286 代表 向井 Tel 090-9097-1042 大平



平成 29 年度 花緑いっぱい運動推進員ワークショップ報告

兵庫県では、緑化活動団体とその地域住民による自立した花緑活動を継続させ、更に他団体との交流を深め、地域の魅力向上を支援する目的で、ひょうごガーデンマイスターなどを講師としてワークショップを年間6回各地域で開催しています。

また、花緑いっぱい運動推進員が兵庫県の緑化施策を理解し、地域で主体的な緑化活動の輪を広げ、企画力や実践力を向上させるための研修会も県内10地域で開催し、花緑活動の活性化に取り組んでいます。

中・西播磨地域

6月29日(木)

福崎町もちむぎのやかた

ひょうごガーデンマイスター

講師：稲澤 範治氏

四季を通じた潤いのある草花・花木の植栽

午前中は、土壌改良の方法と植栽する植物の特徴と開花期について講義と、四季の彩りを意識したデザインを3班に分かれて作成し、発表しました。午後からは土壌改良を実践し、発表にて採用されたデザインに沿って植栽しました。



東・北播磨地域

9月5日(火)

明石市立花と緑の学習園

ひょうごガーデンマイスター

講師：岡田 ちずよ氏

秋を彩るハンギングバスケット

ひょうごまちなみガーデンショーのサテライト会場である明石市立花と緑の学習園を飾る目的で実施。ハンギングバスケットの魅力と歴史などの話や植え付ける植物の説明を受けた後、バスケットに各自が植栽を行い、完成されたものを外のラティスに直接展示しました。



但馬地域

10月31日(火)

豊岡市ひだか花の基地公園

グリーンコーディネーター

講師：高木 規之氏

シェードガーデンの作り方

初めに、土壌改良についてと、花壇へ植栽するシェードガーデンに適した植物の特徴などの講義を受け、その後植栽場所の土壌改良を行い植物配置の意図の説明を受けながら植えつけを行いました。



阪神南・北地域

11月8日(水)
伊丹市昆陽南公園
ひょうごガーデンマイスター
講師：岡本 泰江氏

おもてなしガーデンづくり

午前中は、土壌改良の方法と植栽するギボウシ、クリスマスローズ、ガーデンシクラメンなどの特徴と開花期について講義を受け、その後デザインを班別に分かれて企画発表しデザインを決定。午後からは、デザインに沿って地域の園児たちにも参加してもらい植栽しました。



淡路地域

11月13日(月)
淡路市尾崎ふれあい交流広場
ひょうごガーデンマイスター
講師：稲澤 範治氏

魅せる花壇づくり

午前中は、土壌改良の方法と植栽する植物の特徴と開花期について講義を行い、その後ブルーベリー、フェイジョアを中心に魅力あるデザインを班別に分かれて検討し企画発表しました。午後からは土壌改良を行い、デザインに沿って植えつけました。



神戸地域

12月7日(木)
長田区駒ヶ林二葉じぞう広場
ガーデンデザイン研究家
講師：中山 正範氏

季節感を活かした ローメンテナンスな花壇づくり

午前は、様々な植栽に使われる植物を中心に講義を行った。午後は植栽配置の意図説明があり、その後に土壌改良を行い防草シートを張り、植栽箇所に切鎌を入れた後に植栽を行いました。



infomation

兵庫県の花緑に関する情報、公園でのイベント案内等を、ホームページ、ソーシャルネットワーキングサービスをからも発信しています。

花緑いっぱい運動推進員に関する情報、ワークショップ・研修会について、また、推進員の募集についても案内しています。興味をお持ちの方は、是非ご覧ください。

[ひょうごはなまち] 検索





グリーンメッセージ



ガーデニングとファームング ~野菜づくりの楽しさと食べる楽しさ~

兵庫県参与 (花と緑のまちづくり推進担当)

(公財)兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長

石原 憲一郎

「瀬戸際 日本の食」という連載記事が日本経済新聞に掲載され注目して読みました。今冬、野菜価格が高騰し生活を脅かしているのは、必ずしも地球温暖化等の異常気象のせいばかりでなく、農業人口の減少や農家の高齢化による生産基盤の脆弱化という国内問題にあるとの警鐘がその内容です。このため、家庭の生活防衛、安心安全な食の確保、さらに、農作業等による心身の健康確保を目的に、不耕作農地や自宅の庭やベランダを活用した「市民農園」「菜園」を設けて自作自給する方々も増えてきています。



ドイツのクラインガルテン (小さな庭)

ヨーロッパの市街地内の石造り中層住宅では個人の庭が持てないこともあり、ドイツのクラインガルテン (小さな庭)、イギリスのアロメント・ガーデン (分区園)、フランスのジャルダン・パルタジェ (共有の庭)らが古くから市民の間で定着しています。それぞれ、市民がガーデニング

(花づくり)やファームング(野菜づくり)を楽しみ、いわば共有の庭のような位置づけでしょう。少し趣旨が異なりますがロシアのダーチャ(菜園付別荘)は、都市住民が郊外に国から土地を借りて小屋を建て、夏の間に野菜や果樹など家族の食材を確保するシステムで多くの国民の支持を得ており、特にジャガイモなどの生産量は大きく、その昔、国の食糧危機を防いだといわれています。

我が国の市民農園は、都市住民が、レクリエーションとして自家用野菜や花の栽培を楽しみながら行うものとして、また、定年退職者や生徒・児童の体験学習として農地を対象に米づくりなど楽しむ農業政策として位置付けられてきました。

公的な位置づけとして様々な法の制約条件の中で行われるため、農園数は徐々に増えているものの本格的な定着普及まで至っていません。また、面積が小さいため野菜中心の畑となりがちで、支柱や保温用ビニール、農業用工作物がどうしても目立ってしまい都市の中では景観

上課題もあります。

ただ最近では、その条件の中で、自治体や農業団体以外にもアグリメディアやマイファームなど民間企業が参入し、新しい感覚で様々なサービスを付加し、環境や景観整備にも配慮し、休息室



多様だが雑然とした市民農園

トイレ完備といったタイプの市民農園が現出し、気軽に野菜づくりに取り組みたい方々の心をつかんでいます。



フランス式家庭菜園 (ポタジェ) 多可町オープンガーデン

今後、食の確保や健康寿命の長期化など社会問題を解決するだけの効果をもたらす市民農園を都市政策と農業政策の融合により、高質で美しい農園として展開すべきと考えます。

もちろん市民農園だけでなく、自宅の庭やベランダさらに室内でも容易に野菜づくりが可能になっており、近年、その技術開発が顕著です。

皆さんも、ガーデニングとファームング、共に楽しみませんか？



水耕栽培による植物や野菜などの生育

ほっと

●●● 相談員ニュース ●●●

馬酔木 (あせび)

緑の相談員 竹内 聖雄

アセビ(ツツジ科アセビ属の常緑低木)は、枝垂れるような花が特徴のある花で、観賞用の花木として日本全国で見ることができます。

常緑性なので、1年中きれいな葉っぱを眺めて過ごせ、花が咲いている期間が長いことから、庭木や生け垣としても人気です。

枝には、濃い緑色をした葉っぱが互い違いにたくさん生えています。樹高は1~4mほどに生長します。

開花期は2月中旬~4月末頃で、ドウダンツツジに似た釣り鐘型の花を茎に連なって咲かせ、枝から吊り下がります。

昔より春先に咲く花として、万葉集などに歌が残るほど繋がりが深く「馬酔木の花」は春の季語として使われ、奈良時代にはすでに栽培されていたと推測されています。

《アセビ 名前の由来は?》

「馬が食べると酔ったような状態になる」ところから由来していると言われていています。葉に「アセボキシシン」という有毒成分が含まれており、食べると足がしびれることから、「足痺れ(あししびれ)」→「あしび」→「アセビ」となったの説があり、奈良公園の鹿も葉は食べないということです。

《アセビの別名、方言名》

「バスイボク」、馬酔木の漢字をそのまま読んだものや、「アシミ」「ウマゴロシ」「ウシゴロシ」「ウマクワズ」などと言った方言名も各地にあるようです。

《アセビの花言葉》

犠牲 献身 清純な心 二人で旅をしよう



連なって可愛いアセビの花

《育て方のポイント》

水はけと水もちのバランスがよい土に植えて育てます。花後、放任していても樹形がよくまとまり、成長スピードもさほど早くないのであまり剪定の必要はありません。

混み合うような場合は、その枝を切り落とす程度。基本的に枝を切る作業は、花後から花芽分化までの期間、春~初夏の間です。暑さや乾燥が苦手なので、西日の当たる場所へ植えないようにします。日陰だと花数が減ってしまうので注意してください。

午前中は日が当たり、午後は日陰になるような場所が最適です。

肥料は、緩効性肥料を株元に施すのが基本です(緩効性は肥やけすることはありません)。

施肥量は樹冠1㎡あたり年間100gを、花が咲き終わってから新芽が出るまでの春(3~4月)の間に3/4と、秋(9~10月)に1/4を施します。

園芸相談コーナー

10:00~12:00

13:00~16:00

火曜日を除く毎日

Tel 078(918)2405

Fax 078(919)5186

写真や実物をご持参いただきますと、お話ししやすくなります。

実施日	開催時間	タイトル	講師名	受講料 【円】	受付 開始日
4/1	日 10:00～	◆ 明石公園の自然観察①	兼光たか子	100	3/15～
4/15	日 13:30～	★ 美しい庭園写真の撮り方!!	伊藤 善規	100	4/1～
4/20	金 13:30～	楽しい夏野菜づくり	大西 忠男	100	4/1～
4/22	日 13:30～	知っているようで知らなかったハーブの魅力! ①～ハーブの育て方と楽しみ方～	星川 雅子	600	4/1～
4/27	金 13:30～	季節の寄せ植え <春>	岡田ちづよ	2,100	4/1～
5/6	日 10:00～	◆ 明石公園の野草を見る・楽しむ・学ぶ①	高野 哲司	100	4/15～
5/13	日 13:30～	◆ ありがとう、お母さん! アレンジフラワーギフト	武内 里美	1,600	4/15～
5/18	金 10:00～	庭木の手入れ～マツのみどり摘み <午前×午後> (※ 午前・午後は、同一内容講座です。)	宮武 忠一	100	5/1～
5/18	金 13:30～			100	5/1～
6/1	金 13:30～	ハーブのある暮らし① ～虫除けジェルと衣類防虫用モスバッグづくり～	松尾あや子	1,300	5/15～
6/3	日 10:00～	◆ 明石公園の自然観察②	兼光たか子	100	5/15～
6/15	金 13:30～	知っているようで知らなかったハーブの魅力! ②～育ちざかりの手入れ・管理の仕方～	星川 雅子	600	6/1～
6/17	日 13:30～	◆ ありがとう、お父さん! 多肉植物の寄せ植えギフト	郡司 枝美	1,300	6/1～
6/22	金 13:30～	多肉植物の育て方(特性)と活用の仕方	田上 義信	100	6/1～
6/24	日 13:30～	◆ 葉になる木・草を学ぶ <春>	高橋 宏和	600	6/1～
6/29	金 13:30～	ハーブのある暮らし② ～キッチンリースづくり～	松尾あや子	1,300	6/1～

花緑博士へチャレンジ!!

◆印は小学生以上が対象です。対象の教室を5回以上参加した小中学生には、花緑博士の認定証を進呈します。

「ガーデンコンペ・ひょうご」にチャレンジ!!

「ガーデンコンペ・ひょうご」に出展しませんか?

★印は、コンペに出展するためのコツが学べる教室です。

★★お申し込み・お問い合わせ★★

花と緑のまちづくりセンター

Tel 078-918-2405

受付時間は、9時から17時迄です
お申込み開始日より先着順 ※電話のみの受付

開催場所

花と緑のまちづくりセンター 研修室



花と緑のまちづくりセンターだより 44号

●平成30年3月15日発行(年4回発行)

●編集発行 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長 石原 憲一郎

〒673-0847 明石市明石公園1-27 花と緑のまちづくりセンター

TEL: 078(918)2405 FAX: 078(919)5186 Eメール: info_midori@hyogopark.com